



2024年3月26日

各 位

会社名 ウェルス・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊
(コード番号：3772 東証スタンダード)
問合せ先 企画部長 村松 慎太郎
(電話番号 03-6229-2129)

新たな事業 (Web3.0 事業) の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、対象ホテルでの宿泊契約締結の申込をすることができる権利が表章されたノン・ファンジブル・トークン (以下「本NFT」といいます。) の発行・販売を目的とした新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1、新たな事業の内容

- (1) 2023年12月15日開示の「組織変更及び人事異動のお知らせ」でご案内の通り、当社グループが運用もしくは運営受託するホテル(以下「運営ホテル」といいます。)のブランド価値を、デジタル市場を通じて提供する事業の企画・推進のため2023年12月に「Web3.0 事業部」を新設しておりますが、ブロックチェーン関連コンサルティングや大阪・関西万博のEXPO 2025 デジタルウォレットの協賛を行う等 Web3.0 業界で実績を有する株式会社HashPortと連携した取り組みの結果、このほど運営ホテルでの宿泊契約締結の申し込みをすることができる権利を表章したNFTを3月27日に販売開始することとなりました。
- (2) 本NFTはリアル・ワールド・アセット(RWA)を表象するNFTに位置付けられ、その市場は今後大きな成長が期待されています。当社グループは本NFTの販売の実現により、運営ホテルの稼働率の引上げ、客室稼働の季節変動の平準化、販売手数料の低減等によるホテル運営事業の業績への貢献や、NFT発行時の販売利益やセカンダリー市場におけるNFT売買時の手数料益等、Web3.0 事業の収益機会拡大が期待できると考えております。

2、新たな事業を開始する時期

2024年3月開始

3、新たな事業のために特別に支出する予定額の合計

当事業の立ち上げに必要な資金はNFTの商品企画、セールス・マーケティング、オペレーション等外部の知見活用にかかるコンサルティング費用等、軽微です。

4、今後の見通し

本件が今期及び2025年3月期の業績に与える影響は軽微ですが、将来的にWeb3.0 事業部は当社グループの事業の柱の一つとして、既存運営ホテルのNFT販売により2029年度3月期には年間売上約5億円を目指し、その後、2025年以降稼働を開始するホテルへと拡大を進め、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。今後、業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

※ ノン・ファンジブル・トークン(NFT)

ブロックチェーン上で発行され、唯一無二性を証明することができ、代替が不可能なトークンのこと

※ リアル・ワールド・アセット(RWA)

リアル・ワールド・アセット(RWA)とは不動産や株式のほか、美術品やワイン、ホテルなどさまざまな現物資産のことを指します。現物資産の権利をトークン化したものがRWAトークンです。RWAトークンは現物資産の権利を証明するもので、暗号資産やNFTとして発行されることもあります。

以上